

胸膜中皮腫に対する CBDCA+Pemetrexed+Pembrolizumab療法

(カルボプラチン+ペメトレキセド+キートルーダ) RPHW_DRPHW_1

2025年07月28日 承認

Dr.sign

Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号	氏名	年齢	身長	体重	体表面積
	<<SYPID>>	<<ORIBP_KANJI>>	様 <<SYAGE>>	cm	kg	m ²
疾患名	施行予定日	実施サイクル	【調製指示】			
	月 日 ~ ()	コース目	□ TEL連絡後調製			
備考[標準投与量逸脱など]			放射線併用			
			□ 有 □ 無			

【必須項目】

- ☐ 投与7日以上前からパンビタン末1g 1×服用開始
☐ 初回投与の少なくとも7日前にシアノコバラミン注 1A筋注

Day1 (/)

アプレピタントカプセル125mg 1回 1Cを
治療開始前に服用デカドロン錠 1回 8錠を
1日2回(朝昼食後) 服用

本管

生理食塩水 500mL

(3hr)

側管

生理食塩水 50mL

全開で

一旦主管止め

専用ルート

生理食塩水 100mL
キートルーダ mg

(30min)

※主管止めて単ルートで投与すること!

本管再開

パロノセトロン 0.75mg/50mL

(15min)

ペメトレキセド mg

(10min)

全量

ml

生理食塩水 250mL
カルボプラチン mg

(1hr)

生理食塩水 50mL

全開で

終了抜去

Day2 (/) ~ Day3 (/)

アプレピタントカプセル80mg 1回 1Cを
午前中(朝食後)に服用デカドロン錠 1回 8錠を
1日2回(朝昼食後) 服用

【ペメトレキセドの投与終了(中止)時の注意事項】

- (1) パンビタン末は、最終投与日から22日目まで可能な限り投与する。
(2) シアノコバラミン注は、投与期間中および投与中止後22日目まで9週ごと(3コースごと)に1回投与する。

使用Cre値

GFR算出式

mg/dl

□ Cockcroft-Gault

□ 補正あり

□ Jelliffe

□ 補正なし

□ 24hrCcr

□

CBDCA+PEM+Pembrolizumab療法

標準投与量:

CBDCA AUC=5 day1
PEM 500 mg/m² day1
Pembro 200 mg/body day1
3週毎